

## 市長と語ろう！タウンミーティング 第11回 議事録

**開催日時** 平成23年10月28日（金） 午後7時～8時30分

**開催場所** 福原公民館

**参加者** 市民 18人

### 《フリートーク（意見交換）》

1. 柗山の道路補修について
2. 側溝の蓋の補修について
3. 茨城県住宅供給公社が所有していた土地の利活用について
4. 市民体育館を早く復旧して欲しい
5. 震災で陥没した道路の補修について
6. 稲田駅から本戸方面への道路が来栖までつながるのはいつごろなのか
7. 大雨による稲田川の補修について
8. 笠間インター近くに標識をつけて欲しい
9. 「かさマップ」の北関東道が開通していない
10. 清掃作業のごみ焼却について・福原公園へ遊具を設置して欲しい・いのしし駆除の要望
11. 人口減少への対策や婚活支援施策などはしているのか
12. 防災無線の利活用について
13. 関戸地区の通学路予定地について

### 《内容》

1. 柗山の道路補修について

#### 【意見等】

柗山公園の進入口から駐車場までのコンクリート舗装が、震災で傷んでしまった。補修の要望をしたが、「市道ではないので舗装できない」という回答だった。最初の舗装は市が行ったのだから、市で補修して欲しい。

#### 【回答】

柗山公園は市営公園です。当時は商工観光課で整備を行ったと記憶しています。公園までの道路についても、公園の一部として、市で補修するように考えていきます。

2. 側溝の蓋の補修について

#### 【意見等】

福原地区内のU字溝の蓋が落ちてしまっている。管理課の職員の方からお盆前には補修するとの返事だったが、未だ補修していないので進行状況を知りたい。

#### 【回答】

震災などの関係で遅れている可能性があります。確認します。

3. 茨城県住宅供給公社が所有していた土地の利活用について

#### 【意見等】

茨城県住宅供給公社所有の土地を市で買うか借りるかして、その土地を有効活用して福原地区の活性化を図ってほしい。

#### 【回答】

現在、茨城県住宅供給公社は破産し、ご意見の土地は破産管財人が管理しています。破産管財人はその土地を売りたいと思っているそうです。何社か問い合わせはあるようですが、金額の折り合いがつかない状況だと聞いています。市では、使用目的が明確に決まっていなまま購入することはできません。民間で住宅の開発などしていただければよいのですが、なかなか現実的に

はそういった話もありません。隣接地が住宅地ということを考えれば、どんな企業でもよいというわけではなく、地域振興に関わることに使いたいという思いはありますが、例えば、市で土地を購入し、市営住宅を建設することは現実的ではないと考えています。

#### 4. 市民体育館を早く復旧して欲しい

##### 【意見等】

市民体育館の復旧がいつになるかわからないという話があったが、体育館は他県他市からも利用されている。また、8年後の国体が茨城県で開催されるので、選手を養成する場として早く復旧をお願いしたい。体育館の復旧はいつごろになるのか見通しを教えてください。他県の方などがたくさん来るために宿泊施設も考えて欲しい。

##### 【回答】

市民体育館については耐震診断が終わり、実施設計が今年度末までかかる予定ですので、工事着工は来年度となります。外にはりを出したりするなど大きな補強工事となる予定ですので、順調にいても来年の秋頃までかかってしまうと思います。市でも、市民体育館を利用していろいろなイベントを開催してきましたので、できる限り早く復旧できるように進めています。

23年度中に、市民体育館脇のプール跡地に武道館を建てるための実施設計を予定していました。しかし、被災した体育館の補修に億単位の費用がかかるということで、武道館建設を先延ばしし、市民体育館の補修を優先させていただきました。

市では、いろいろな大会（イベント）を開催することで、たくさんの方が笠間市を訪れる機会をつくり、市内の宿泊施設に泊まるというパターンができていましたが、今回の震災で市内の宿泊施設が被害を受け、廃業してしまったので、今後は宿泊客の受け入れ施設をどうするかを考えなければいけません。できる限り、震災前のような状況に近づけたいと思って進めています。

#### 5. 震災で陥没した道路の補修について

##### 【意見等】

稲田小学校から福原公民館に向かう道路が震災前から傷んでいる。小中学生も通るし、生活道路にもなっているので何回か市に要望し、ようやく工事をしてもらった。ところが、またどんどん沈んできているので、手抜き工事ではないか。事故が起きないうちに補修をお願いしたい。また、笠間方面から来る道の駐在所前のところが傷んでいるので、補修してほしい。

##### 【回答】

工事については、工事終了時に市で検査を行っているので手抜き工事ではないと思います。稲田小学校から福原公民館に向かう道路の補修工事は現在、発注していて、来月に終わる予定です。駐在所前も、工事を発注しています。

今回の震災で管（下水管等）をふせたところは、市内各所どこも傷んでいます。他にも震災前と比べると、道路ががたがたしてしまったりとたくさんあります。許容範囲を超えた、特に傷みがひどいところは優先的に補修します。今すぐ全路線を震災前の状態にするというわけにはいきません。10年、20年を掛けて造ってきた道路を半年で補修するという事は難しいことです。地区ごとに行っているのではなく、笠間市全体の中で判断しているので、我慢していただくこともあります。できるだけ早く進めていきますので、ご了承ください。

#### 6. 稲田駅から本戸方面への道路が来栖までつながるのはいつごろなのか

##### 【意見等 1】

稲田駅から本戸方面に行く道は線路までで、止まっているが来栖までつながるのはいつになるのか。

##### 【回答 1】

大古山地区の土地改良をすることになり、24年度に土地改良の事業採択を受けるように現在進めています。355 バイパスから広域農道までは来年度開通の予定です。西側稲田方面については来年度に用地買収を行っていきます。平成27年度目標で進めていきます。

**【意見等 2】**

大古山地区は一部路線が変更になったのか。

**【回答 2】**

最初の予定からは変更になり、路線の修正はありました。

7. 大雨による稲田川の補修について

**【意見等】**

稲田川は毎年のようにブロックが壊れてしまい、直している。川底が下がってしまうので、川底が下がらないようにして欲しい。また、福原駅裏から関戸地区に流れる河川は、土砂がたまってしまう、田んぼに流れ込んでしまうので土砂を払って欲しい。以上の要望を県の河川管理担当課に提出しているがなかなか実施してもらえない。市から県に働きかけてもらえないか。

**【回答】**

河川工事は県の管轄なので、市は県に要望するしかできないのですが、県の方では河川の補修はできても、改修はできないのが現状のようです。土砂の堆積については、市で確認して県に要望します。

今回の市政懇談会において、道路、河川の維持管理の要望が非常に多くなっています。高齢化によって草刈りなどが難しいという話をよく聞きますので、道路、河川の維持管理といった面に予算をつけていかなくてはならないと思っています。

8. 笠間西インター近くに標識をつけて欲しい

**【意見等】**

北関東高速道路をおりて、国道まで信号に何も標識がないので、県外ナンバーの車に道を聞かれることがある。何か標識をつけてもらえないか。

**【回答】**

案内板の設置については、県道は県が、市道は市が行います。現地を確認して、必要な対策をとります。

笠間市に限ったことではありませんが、合併したことで、市とインターの名前が違ってしまっているところがあります。よく友部インターチェンジを笠間中央インターチェンジに変更したほうがいいと言われますが、その変更費用は全額、市で出さなければなりません。それには、何億というお金がかかるので、現実的ではないと考えています。

9. 「かさマップ」の北関東道が開通していない

**【意見等】**

市の観光マップでは北関東道がつながっていなかったもので、すぐ直して欲しい。

**【回答】**

最近のものは直っていますので、古いものが出回っているのかと思います。配布先に確認して、古いものは処分します。

10. 清掃作業のごみ焼却について・福原公園へ遊具を設置して欲しい・いのしし駆除の要望

**【意見等】**

私たちは夏と秋の2回清掃作業を行っているが、今年の4月からはその清掃作業のごみを燃やしてはいけないと言われた。清掃作業のごみは燃やしてもよいのではないか。

福原公園のジャングルジム、鉄棒が撤去されてしまった。すべり台、ブランコくらいは設置してもらいたい。

いのししが出て困るので捕獲して欲しい。

**【回答】**

野焼きについては、今年からではなく、ダイオキシンの問題が出た頃から法律で禁止されています。農作業中に出たものに限っては、よいということになっています。野焼きをしていると市

に連絡が来て、市では現地確認して注意をしています。

公園の遊具については、考えてみます。お時間をください。

いのしし駆除は、猟友会にお願いして、今年は3回行い、約30頭駆除してもらいました。現実的に、何百頭いるかわかりませんので、駆除してもなかなか追いつかないという状況です。猟友会の方しか駆除できないのですが、猟友会の会員が減っているという課題もあります。したがって、後は防護柵での対応しかありません。猟友会の皆さんにはもう少し補助等を考えていこうと思っています。

#### 11. 人口減少への対策や婚活支援施策などはしているのか

##### 【意見等】

「ミニ統計かさま」を見ると出生が613人で死亡が843人と出ているが、人口がどんどん減ってしまっているようだ。人口を増やすための方策を考えているのか。また、市では、婚活支援の施策をしているのか。

##### 【回答】

笠間市の人口は、ピーク時から約2,000人減っており、笠間地区の減少が一番大きくなっています。減少の主な理由は、出生と死亡の差で自然動態による減です。また、進学等のため市外に出た学生が笠間に戻ってこないことも減少の一因と考えています。

市としては、何とか人口減に歯止めをかけるため、来年から本格的に定住化対策に取り組んでいきます。全国で人口が減少している中、定住化対策の具体策については、議論の最中ですが、友部地区は、新しい住宅地などが増え、人口も増えてきているので住環境の整備などをしていこうと思っています。

婚活支援は、JAやライオンズクラブ、大好きかさま結ネット等の団体をお願いして、お見合いパーティを年3回程度開催しています。また、県の結婚支援センター（いばらき出会いサポートセンター）への入会費の補助を行っています。

#### 12. 防災無線の利活用について

##### 【意見等1】

最近の防災無線はいのししの駆除と迷子のお知らせくらいしか利用されていないので、市主催の情報などを流して欲しい。また、非常時の防災無線をよく聞こえるようにできないのか。

##### 【回答1】

笠間地区は、ほぼ全域に防災無線を設置し、一部の無線が聞こえにくい地域にのみ子機を各戸に配布しています。防災無線で流す内容については、市の判断で流していますが、以前は、さまざまな情報を流していました。しかし、合併後は内容を絞りこみ、命に関わることや災害のことに限って流すようにしています。いろいろな情報を流したらよいのではないかというご意見はいただきますが、1回の放送でいろいろな情報を流すと聞き取れないという問題があります。災害の情報や命に関わることは、防災無線で放送しますが、それ以外の火事や放射線、観光情報などの情報量が多いものは「かさめ〜る」で流すようにしています。福原地区などに限った情報等の広報は、各地区ごとに登録管理をしていないので、携帯電話（「かさめ〜る」）では流しにくいです。

##### 【意見等2】

携帯電話やパソコンをうまく使えない人も多いのではないかと。

##### 【回答2】

市では、防災無線や「かさめ〜る」の他にもラジオ・FM放送についても検討しています。費用対効果の問題もあり、まだ導入するにはいたっていませんが、緊急時の広報は、一つの手段に頼らず、複数の手段を使って情報を発信していこうと考えています。「かさめ〜る」は一度登録しておけば、その後は随時配信されますので、ぜひご登録ください。

災害時には、複数の広報手段を使っても情報が届かない方は出てしまいますので、そういったときは、地区ごとの支え合いだと思っています。携帯電話がなくテレビやラジオがあっても耳が

遠いといった一人暮らしのお年寄りを地域で支え合っていただきたいと思います。そのためにも地域で自主防災組織をつくっていただいて、一人暮らしのお年寄りなどの情報を共有していただければ、災害時に役立つのではないかと考えています。

### 13. 関戸地区の通学路予定地について

#### 【意見等】

国道 50 号関戸の信号から稲田小学校に行く、旧 50 号の南側の一部が、土地改良に合わせて、通学路の歩道を設置するというので 2~3 メートルを確保して土地改良のエリアを設置した。しかし、未だ通学路として整備が終わっておらず、番地も所有者もいない土地となっているので、何とかして欲しい。

#### 【回答】

現地を確認して対応します。